

2016年4月吉日

会員各位

ユニシス研究会
静岡支部

2016年度「静岡支部研究活動」メンバー募集のご案内

拝啓 時下益々ご清栄の事とお慶び申し上げます。

平素はユニシス研究会活動にご協力、ご支援を頂き厚くお礼申し上げます。

ユニシス研究会の研究活動は、会員の皆様が日常業務の中で抱える課題や新しい情報技術、先進ソリューションなどをテーマに、会員同士や日本ユニシス社との情報・意見交換の場、また相互研鑽の場として、各種の研究活動を推進しております。

昨年度の静岡チームは審査委員特別賞を受賞され、2016年6月3日（金）の全国カンファレンスでも発表して頂く予定でございます。

是非とも、ビジネスヒントの発掘や企業の枠を超えた新しい交流の場、人材育成の場としてユニシス研究会活動を、ご活用いただきたく、多数のご参加をお待ち申し上げます。

敬具

<添付資料>

1. 「静岡支部研究活動」メンバー募集・運営要項
2. 参加申込書
3. 2016年度の研究活動募集テーマ案
4. 過去の研究活動テーマ

以上

添付資料1

「静岡支部研究活動」メンバー募集・運営要項

1. 活動概要

今後有益なると考えられる特定の研究テーマを、メンバーの自主的な運営により、一年間グループで研究していく活動です。

参加資格：ユニシス研究会会員。

2. 研究テーマ案

詳細は別紙記載いたします。

3. 年間スケジュール

開催予定日	開催内容
5月27日(金)	発足式&第一回会合予定(懇親会を予定)
9月2日,3日(金,土)	サマースクール(途中経過発表)
1月31日(火)	活動報告書提出
2月予定	静岡支部内発表会
2月予定	関東支部発表会参加
3月3日(金)	全国発表会

4. 参加費

- (1) 年間の活動費として研究活動参加費は1会員企業あたり20,000円とします。
- (2) その他交通費・旅費等は、参加会員の負担とさせていただきます。

5. グループの構成

- (1) 参加メンバー5名以上をもって1グループを構成します。
- (2) 構成メンバーの中から、「リーダー」「サブリーダー」「書記」を互選する事とします。
- (3) 活動には、日本ユニシスグループより選出されたテクニカル・アドバイザーが参加し、研究活動を支援します。

6. 活動期間と会合回数

- (1) 活動期間は本年5月から翌年2月までとします。
期間中、原則月1回の会合(半日)を持ちますが、詳細は別途グループ運営の中で決定

します。

- (2) 『第1回会合』は『発足式』を兼ね、2016年5月27日(金)を予定しております。正式にはメンバー確定後、メンバーのスケジュールを調整しご連絡致します。

7. 活動運営について

- (1) 研究活動の企画・運営は参加メンバーの自主運営とします。
- (2) 会場場所は、参加メンバーの交通利便等を考慮しながら、日本ユニシス(株)静岡支店及び参加メンバーの会社施設等を利用します。
- (3) 研究成果は、「研究活動発表会」や「全国カンファレンス」等で発表して頂く事があります。
- (4) 特に優れた成果には、「エッカート賞」やその他入賞制度の受賞候補として推薦されます。
- (5) ご報告(発表資料含む)いただいた研究活動成果(研究活動活動報告書、プレゼン資料等)の著作権は著者に帰属いたしますが、著者はユニシス研究会が主幹する「機関誌など刊行物掲載」、「WEBサイトへの掲載」など、ユニシス研究会としての研究活動成果配布に係わる一切の権利(個人名・会社名・所属先の公開を含む)をユニシス研究会に無償で許諾するものとします。

8. 申込方法:

添付資料2の「参加申込書」にご記入の上、5月20日(金)迄にファックスでお送り下さい。

9. お問い合わせ:ユニシス研究会静岡支部事務局 河原、大杉

E-mail: szk-box@ml.unisys.co.jp

TEL: 054-272-4711

FAX: 054-252-7945

以上

添付資料2

ユニシス研究会静岡支部事務局 行

FAX : 0 5 4 - 2 5 2 - 7 9 4 5

ユニシス研究会「静岡支部研究活動」参加申込書

【個人情報の取り扱いについて】

ご入力いただくお客様の個人情報は、日本ユニシス株式会社、並びに当社のグループ企業、及びユニシス研究会が、1) 本セミナーに関する連絡・確認、2) 当社および当社のグループ企業等からの製品・サービスに関する情報提供、イベント・セミナー等のご案内及びマーケティングの目的で利用させていただきます。

ご入力いただいたお客様の個人情報については、当社の「個人情報保護基本方針」に従い、厳正に取扱います。なお、個人情報の開示、訂正、削除、情報提供の停止等のお申し出、その他ご質問がございましたら、下記のお問合せ先までご連絡いただくか、当社ホームページからお申し出ください。また、当社グループ企業への個人情報の提供と、各社の個人情報保護方針については、下記リンク先よりご覧ください。

- 当社グループ企業への個人情報の提供について http://www.unisys.co.jp/privacy/u_group.html#1
- 日本ユニシスグループ企業 各社個人情報保護方針 <http://www.unisys.co.jp/com/group.html>
- ユニシス研究会 個人情報保護方針 <http://www.yuni-ken.gr.jp/privacy.html>

以上の個人情報に関する取扱いにご同意いただけましたら、次の「同意する」にチェックをお願いします。

【個人情報管理者】ユニシス研究会事務局 事務局長 秋田 茂

同意する

【個人情報の問合せ窓口】ユニシス研究会静岡支部事務局

〒420-0851 静岡県静岡市葵区黒金町 11-7 三井生命静岡駅前ビル 電子メール: szk-box@ml.unisys.co.jp

【ご参加者】

複数名ご参加の場合は本紙をコピーの上ご利用下さい。

会員名			
電話番号	()	
FAX 番号	()	
希望テーマ			
フリガナ 参加者名		所属 役職名	
メールアドレス			
フリガナ 参加者名		所属 役職名	
メールアドレス			

複数名参加も可能です。

2016年度の研究活動募集テーマ案

キーワード	テーマタイトル案
フィンテック	フィンテックの研究
地方創生、農業の活性化	国内農業をICTで活性化
高齢者社会・ヘルスケア	高齢者支援ICTで拡大
技術者の育成	新入社員を早く一人前の技術者に育てるには
機会学習	機械学習によるデータ活用
IoT、M2M	IoTの活用と生じるリスクとその対策
ビッグデータ プライバシー保護	ビッグデータ時代のプライバシー保護
クラウドサービス	クラウドサービスの活用発展
セキュリティ、CSIRT、SOC、SIEM、AI	企業に求められるサイバーセキュリティ対応
ダイバーシティ	ダイバーシティの発展系
システム移行、マイグレーション ストレートコンバージョン、データ移行	QCDを満たしたシステム移行
Optimal test	最適なテストを実施するために
品質向上	システム運用保守の品質維持／向上
デザイン思考	誰もが取り組めるデザイン思考でイノベーションを起こす
人工知能、ロボット、IoT	シンギュラリティの可能性
IoT、スマートデバイス、データ分析	IoTデバイスで社会を測る
音声認識、生体認証などセンサー技術	センサー技術を利用した業務改善
失敗しないシステム導入	失敗しないために失敗事例集で作成した成功するシステム導入前のチェックソフト

過去の研究活動テーマ

開催年	メンバー企業	テーマ	人数
2015年 審査委員 特別賞	ヤマハモーターソリューション(株) 遠鉄システムサービス(株) 和信化学工業(株) SSBソリューション(株)	No Sound, No Work ～音が変わる職場 音による業務効率向上～	4名
2014年 優秀賞	島田信用金庫 臼井国際産業(株) SSBソリューション(株) 遠鉄システムサービス(株) マーズコンピュータ(株) ヤマハモーターソリューション(株) 和信化学工業(株)	キープワーキングに向けた セルフマネジメント入門 ～3大休暇制度を活用してあきらめない働き女子～	7名
2013年	和信化学工業(株) しずおか信用金庫 遠鉄システム(株) ヤマハモーターソリューション(株) 島田信用金庫	システム間のデータ集約の進め	5名
2012年	和信化学工業(株) しずおか信用金庫 静岡県労働金庫 SSBソリューション(株)	スマートデバイスで商店街を盛り上げる	4名
2011年	和信化学工業(株) しずおか信用金庫 静岡県労働金庫 遠鉄システムサービス(株) SSBソリューション(株)	読まれるマニュアルの検討	5名



静岡グループ研究活動参加メンバー ～ 研究活動を終えてのメッセージ ～



Q 現在の業務内容は？

- A
- 30歳 : 新卒採用業務
 - 36歳 : システムの運用・保守・開発・提案
 - 30歳 : 経理・財務業務
 - 28歳 : SE 業務

Q 参加される前の気持ちは？

A
異業種の方々と交流する機会は楽しみでした

- ・研究テーマに対する興味を共有できるか心配でした
- ・1～2回目まではお互いを牽制し合っている印象がありました
- ・自分だけわからず迷惑をかけないか・・・



Q 活動を通してえられたものは？

A
業務内容が異なるので新しい発見が多く、別の観点からの考えに触れる事の重要性を実感しました

- ・メンバーやサポートの方々と交流ができ、考え方や体験が今後の自身の成長につなげていけます
- ・プレゼンテーション資料の作成や会議・研究の進め方等、ビジネススキルが向上したと思います
- ・まずはやってみるという意識が強くなりました
- ・メンバーとの繋がりは私のなかの財産です

Q 今後参加される方へ・・・

A
通常業務以外で満たされるものがあると、通常業務のモチベーションも相乗的に上がります。関心のもてるトピックをメンバーと共有し一年間を充実したものにしてください

- ・日々の業務との両立は大変ですが、活動を通して普段の仕事以上の経験ができます
- ・業種との人脈形成など違った体験が出来ます
- ・自身の業務第一はもちろんですが、本気で取り組む方がいいと思います

